

【この読み文は、2枚目／4枚】

①／④

～まちを守る地域の繋がり～



ちさとちゃんは、いつもどおりの通学路。  
寄り道もせず、お家に真っすぐ帰ります。

このあたりは住宅街。  
特に危険な場所はありません。

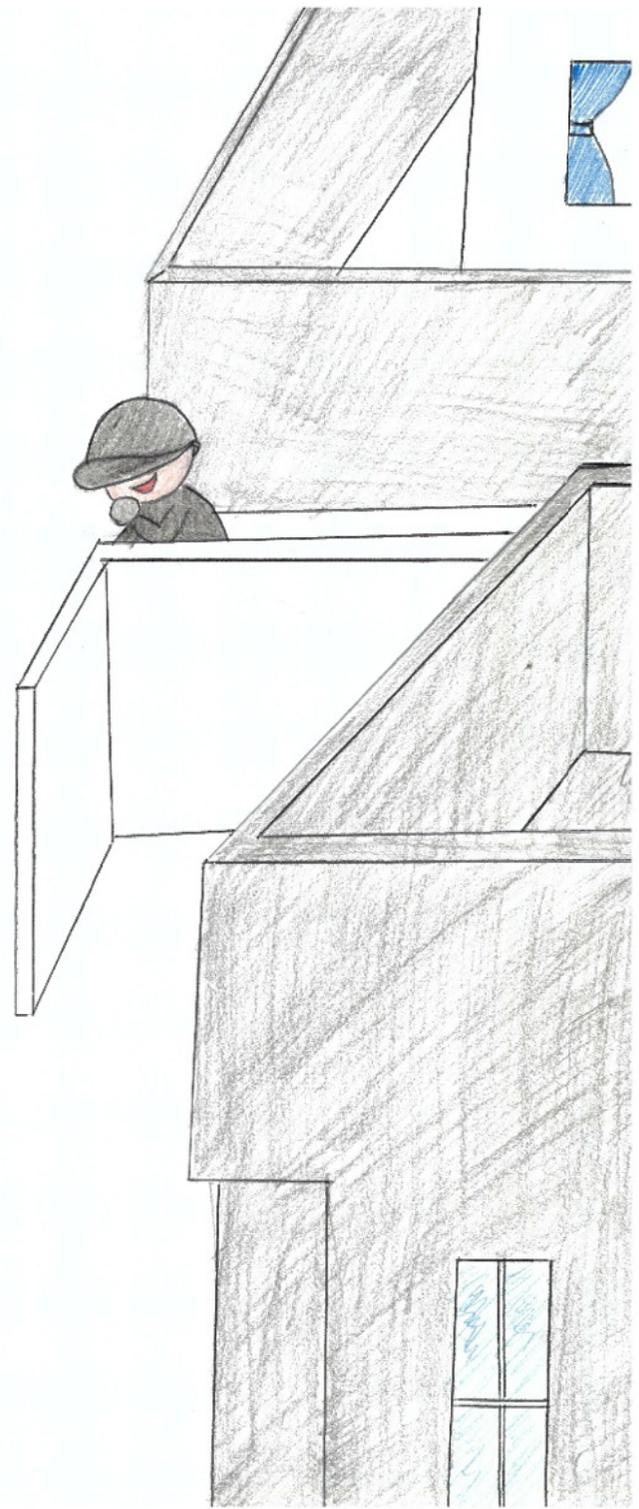
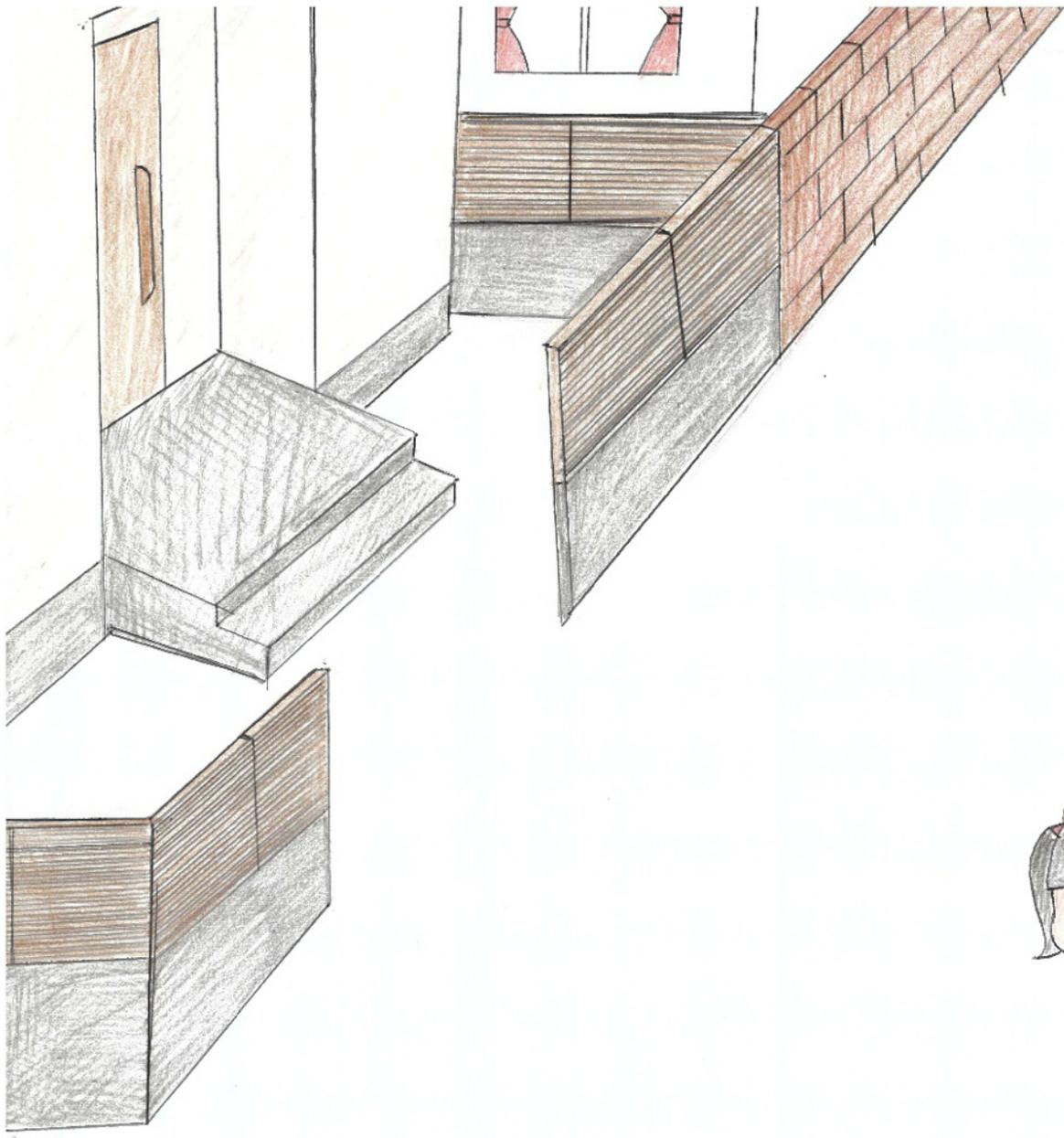
でも・・・

そんなところに忍び寄る、怪しい人影が・・・

「お、ひとりで歩いている子がいるなあ」



作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州  
一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団  
2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」  
絵：池廣佳澄



～まちを守る地域の繋がり～



ちさとちゃんが、ひとりで帰っていると  
まちの人に出会います。

「おかえり～」「こんにちは！」  
通りすがりの人があいさつをしてくれます。

「こんにちは～」  
今度は犬の散歩をしているおじちゃんです。

「あら、いま帰り？」  
花壇に水やりをしていたおばちゃんが  
話しかけてくれます。

「ちさとちゃん、大きくなったねえ！」  
赤ちゃんを連れた近所のお母さんも  
声をかけてくれます。





～まちを守る地域の繋がり～



まちの人たちが、ちさとちゃんに話しかけてくれます。  
ちさとちゃんもあいさつをします。

おや、  
何だか怪しげな人影も、諦めたのかな？

こうした地域のつながりや、  
住民同士による「眼」は、  
自分たちの安全を高めているのかもしれない。

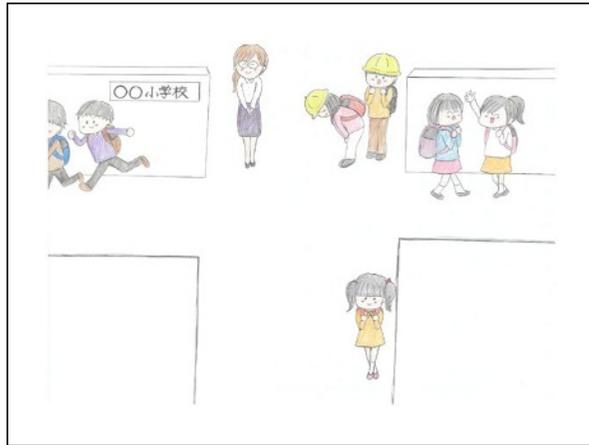
みんなで見守って、繋がって、  
安全で安心なまちをつくっていきましょう。

おしまい、おしまい。





～まちを守る地域の繋がり～



夕方になりました。

小学校は下校の時間です。

「バイバーイ！」

「さようなら～」

子ども達は、学校から家に帰ります。

それぞれの道に分かれて、歩いて帰ります。

友達と一緒にの方向で帰る子もありますが、

中には、ひとりで帰る子も・・・



作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」

絵：池廣佳澄